



健康づくりの推進

健康寿命日本一を目指す

主担当部局：健康福祉部

くらしの向上



「がん検診を受けよう!」奈良県民会議(奈良市)

目指す姿

県民が住み慣れた地域で安心して健やかに暮らしながら、要介護となる人や若くして亡くなる人を減らし、健康寿命の延長が図られる健康長寿県を目指します。

目標

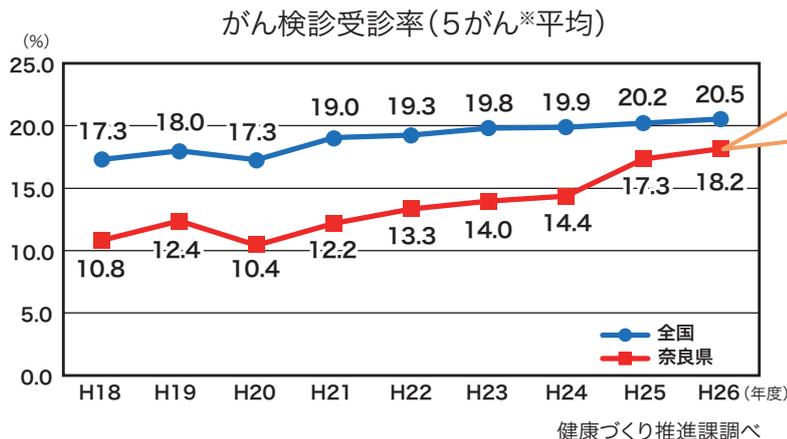
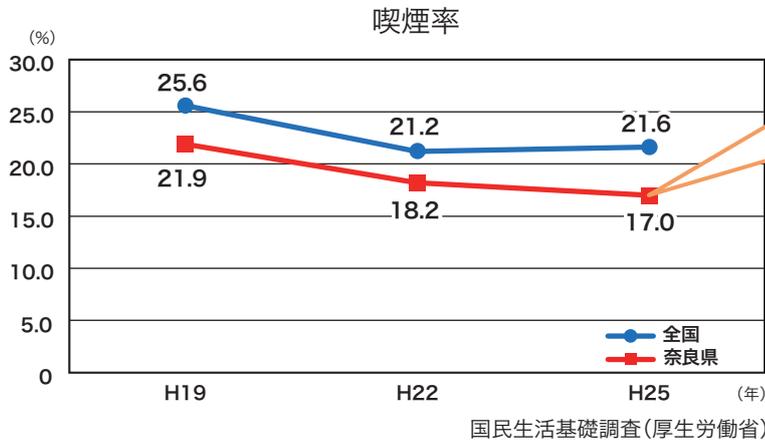
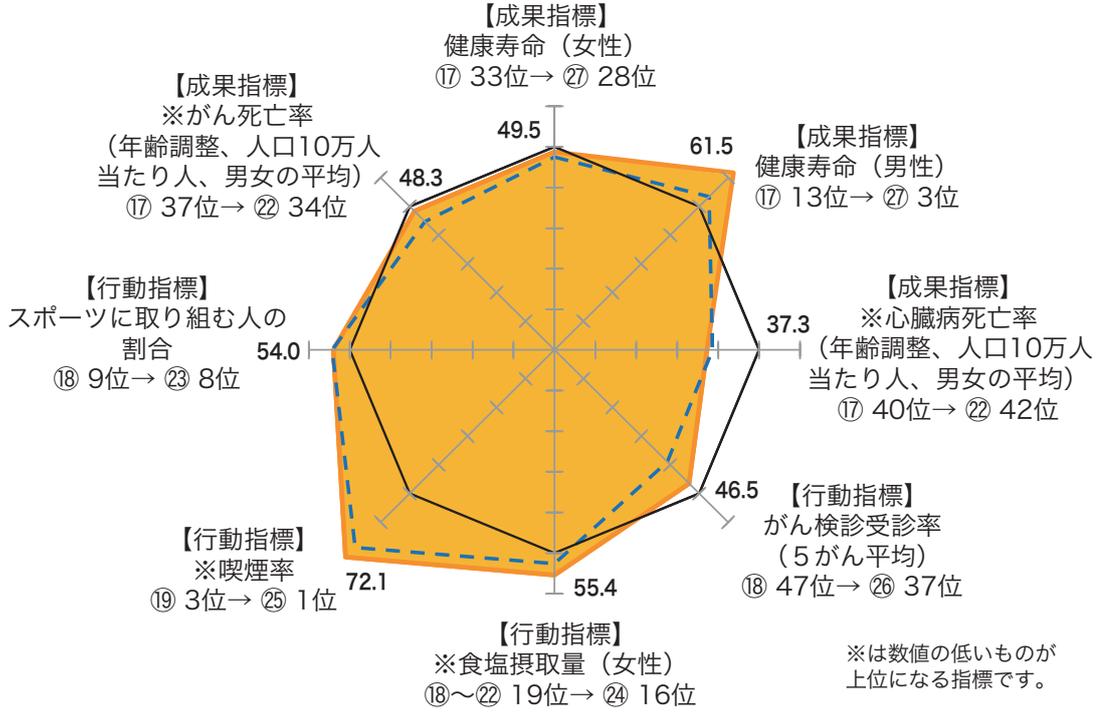
平成34年度までに、
県民の健康寿命(65歳平均自立期間)を男女とも

日本一

にします。

(平成25年 男性:13位、女性:41位)

● 主な指標



※5がんとは胃、肺、大腸、乳房、子宮頸部の5つの部位のがんを指します。

健康寿命日本一を達成するため、健康的な生活習慣の普及を進めます。

主担当課：健康福祉部 健康づくり推進課

戦略目標

- ▶ 平成34年度までに、**成人県民の喫煙率を9.9%に減少**させます。(平成23年:14.2%)
- ▶ 平成34年度までに、**食塩摂取量を8gに減少**させ、**野菜摂取量を350gに増加**させます。(平成23年:男性11.6g、女性10.1g(食塩) 295g(野菜))
- ▶ 平成34年度までに、**運動習慣者の割合を50%以上**にします。(平成23年度:35%)

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
たばこ対策の推進				
未成年者禁煙支援相談窓口の設置		相談窓口継続、協力医療機関の拡大		
受動喫煙防止対策の推進		公共的な空間の禁煙化の実態把握、対策の推進		
喫煙者に対する禁煙支援		インターネット禁煙マラソンの無料提供		
		市町村・医療機関等へのリーフレット配布、リーフレットを活用した禁煙支援		
		禁煙支援協力薬局の登録と県民への情報提供		
減塩対策・野菜摂取の推進				
高血圧者を対象にした減塩教室の推進		市町村への減塩研修プログラムの普及、減塩教室の推進		
野菜摂取の推進	市町村毎の食塩及び野菜摂取量調査	市町村毎の課題に応じた取組への支援		
		減塩対策に併せた野菜摂取の推進		
運動普及の推進				
健康ステーションの設置促進		おでかけ健康法実践セミナーの開催		
		市町村での設置促進のための支援		
健康寿命の延長に関する健康指標の市町村別把握及び評価の実施				
健康寿命の延長に関する健康指標の把握		なら健康長寿基礎調査の実施、国及び県関係統計データの分析		
健康寿命の延長に関する健康指標の評価		なら健康長寿基本計画推進戦略会議の開催、専門家等による戦略的政策提言		
健康寿命の延長に関する健康指標の市町村別把握		状況把握・作成・公表		



奈良県健康ステーション(橿原)



軽スポーツを通じた健康づくり

特定健診受診や介護予防等に取り組む人を増やし、要介護状態になる人を減らします。

主担当課：健康福祉部 健康づくり推進課

戦略目標

- ▶ 平成29年度までに、**特定健診受診率**(国保)及び**特定保健指導利用率**(国保)を**60%以上**にします。(平成23年度(国保)健診:25.1% 保健指導:14.2%)
- ▶ 平成34年度までに、**65歳から74歳の要介護認定者の割合**を**減少**させます。(平成23年9月末:4.11%)
- ▶ 平成34年度までに、**20歳以上で歯科医師による定期的なチェック**(1年に1回)を受けている人の割合を**男女とも50%以上**にします。(平成23年度:男性33.0%、女性39.6%)

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
特定健診受診及び特定保健指導利用の推進				
市町村職員に対する研修会の開催		事業内容の充実・研修会を開催		
健康・医療情報を活用した保健事業の実施計画(データヘルス計画)の策定支援		市町村向け研修会、ヒアリングの実施、全市町村データヘルス計画を策定		
介護予防の推進				
スマホを活用した健康づくり・生活支援の推進		市町村における本格導入の促進		
市町村の介護予防に対する支援		地域づくりによる介護予防研修会の開催・技術的支援		
高齢者スポーツ文化交流大会(愛称「ならシニア元気フェスタ」)の開催		「ならシニア元気フェスタ」の開催		
県・後期高齢者医療広域連合の共同実施による高齢者の健康づくりの推進				
市町村と連携し、口腔ケアや運動・栄養に関する指導・普及啓発及び健康づくりの取組研究の実施		取組方策研究		
		地域巡回指導・普及開発		
歯科口腔保健の推進				
歯科口腔保健に関する知識普及と意識啓発		歯と口腔の健康づくり週間等の機会に実施		
市町村における取組の推進		管轄保健所による取組の評価・技術的支援		
		特定健診で発見された糖尿病患者に対する歯科口腔保健指導等の実施		



奈良県生活支援スマホ



なら歯と口腔の健康づくりフェスティバル(橿原市)

疾病の早期発見等により、65歳未満の死亡率(早世)を減らします。

主担当課：健康福祉部 健康づくり推進課

戦略目標

- ▶ 平成34年度までに、**65歳未満の死亡率を男性193人、女性103人(人口10万人当たり人)以下に減らします。**(平成23年:男性215人、女性115人(人口10万人当たり人))
- ▶ 平成29年度までに、**がん検診受診率50%**を目指します。(平成22年度:胃がん29.3% 肺がん20.2% 大腸がん24.7% 子宮がん35.7% 乳がん35.7%)

取組

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
自殺予防啓発の推進と市町村相談機関等の人材育成				
ゲートキーパーの養成と相談支援体制の充実		市町村等で実践		
行政、保険者、企業等の連携によるがん検診の推進				
「がん検診を受けよう!」奈良県民会議の活動促進		活動促進		
がん予防推進員の養成		市町村で展開		
がん検診受診率向上対策の推進		効果の認められた対策に取り組む市町村を支援		効果検証・新たな取組の検討



「がん検診を受けよう!」奈良県民会議(奈良市)



がんを知る展(奈良市)

これまでの成果

- ★ **がん検診受診率向上を目指し、個別受診勧奨・未受診者再勧奨に取り組む18市町村**に対して支援を行いました。
- 橿原市と王寺町に設置した**2カ所の県営健康ステーション**を引き続き**運営**するとともに、**天理市と大和高田市**が運営する健康ステーションに対して**支援**を行いました。
- 平成28年10月に市町村毎の食に関する課題を明らかにするため、**食に関する大規模調査**を実施しました。(対象者13,250人)
- 禁煙希望者が気軽に禁煙相談できるよう地域の環境整備を図るため、平成29年1月より**禁煙支援協力薬局制度**を創設し、**55施設**を登録しました。
- 平成26年度に開発した**禁煙支援リーフレット**を、**医療機関48施設、歯科医療機関26施設、薬局42施設、助産所9施設、研修会**で**5,500部**配付しました。
- 平成28年11月5日におでかけ**健康フェスタ**を開催しました。(参加者約3,600人)
- 県で開発した**生活支援スマホ**を**4市町村**に導入しました。

主な指標の動き

●よくなっている指標

健康寿命(男性)

16.79年 (平成17年 全国13位) → **18.20年** (平成27年 全国3位)

男性の健康寿命は延長し、全国順位も上昇しました。

健康寿命(女性)

20.03年 (平成17年 全国33位) → **20.80年** (平成27年 全国28位)

女性の健康寿命は延長し、全国順位も上昇しました。

※がん死亡率

(年齢調整、人口10万人当たり人、男女の平均)

152.3人 (平成17年 全国37位) → **138.7人** (平成22年 全国34位)

がん死亡率は減っており、全国順位も上昇しました。

※心臓病死亡率

(年齢調整、人口10万人当たり人、男女の平均)

72.0人 (平成17年 全国40位) → **65.0人** (平成22年 全国42位)

心臓病死亡率は減っていますが、全国順位は低位置にあります。

※は数値の低いものが上位になる指標です。